

二つの重要なお知らせ

長らく、毎月発行に努めてきた機関紙「えひめ医療生協」ですが、えひめ医療生協を含む医療事業の7割が赤字という現状と、機関紙の郵送費用の高騰の中で、費用節減のため、今年9月から隔月発行とせざるを得ないことになってしまいました。

基本的には9月号から奇数月の発行とさせていただきます。

機関紙を心待ちくださっている組合員のみなさんには、大変寂しい想いをさせていただきますが、編集に工夫を凝らして、これまで以上の紙面をお届けしたいと思います。

どうかご理解ご協力をお願い申し上げます。

えひめ医療生協は、組合員のくらしを応援してくださる企業との提携を進めてきました。

今年の出資金残高通知には、このような企業の紹介と受けられるサービスの資料と応援を受けるための「組合員カード」を併せてお届けいたします。この組合員カードを大切にお使いくださいますようお知らせいたします。

ところで、残高通知はみなさんに届いているでしょうか。もしお心当たりがない方は、宇摩診療所地域事業担当・岡部までご連絡をお願いいたします。

出資金は、組合員のみなさんからお預かりした、みなさんの大切な財産で、えひめ医療生協を退会する時などには全額お返しする約束になっています。

今月度の班会・ブロックの行事

斜字はブロックや複数支部の行事

- 7月18日(金) 青空健康チェック 10時 コープ土居店
スマイル健康麻雀 13時30分 土居福祉センター
- 23日(水) 上畑野班会 19時30分 東畑野集会所
- 25日(金) 刃物研ぎ 13時30分 関川公民館
オレンジ健康カラオケ13時30分オレンジルーム
上北野班会 14時 上北野集会所
- 26日(土) 朝日野班会 13時30分 天満個人宅
- 8月 4日(月) オレンジ健康麻雀13時30分オレンジルーム
15日(金) スマイル健康カラオケ 13時30分 土居福祉センター

これらの班会や行事にはどなたでも、もちろん組合員でない方も無料か安価でご参加いただけます。初めて班会や行事に参加ご希望の方は、下記にお電話をお願いします。

宇摩診療所地域事業担当/岡部（おかべ） ☎25-0114

昨年、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。この被団協の代表理事、松浦秀人さんが愛媛県在住で、松浦さんを招いての受賞報告会の準備が進められています。

被爆者の平均年齢が87歳とのことで、四国中央市でこのような話を聴く機会はますます少なくなるでしょう。

入場無料なのでお子さんやお孫さんに頼んで、ぜひ一緒に松浦さんのお話をお聴きください。

日本被団協 ノーベル平和賞受賞報告会

後援：四国中央市、四国中央市教育委員会

●と き 8月10日(日)

13:30 ~ 15:30

●と ころ 四国中央市市民文化ホール

しこちゅーホール 小ホール

●報告者 日本被団協代表理事
松浦 秀人 さん



松浦秀人さん

広島市の自宅から3千キロ離れた場所まで体内被爆。日本被団協の役員としてノーベル平和賞の授賞式に出席。ノルウェーの首都オスロでは、被爆証言も行いました。現在、松山市在住。

日本被団協

（日本原水爆被害者団体協議会）

1956年8月に結成された、広島・長崎の被爆者でつくる全国組織。長年にわたって国や自治体に被爆者救済の充実を求める一方、国連軍縮特設委員会や核不拡散条約（NPT）再検討会議に代表者を派遣してきた。被爆体験の証言や原爆展の開催、署名活動などを通じ、世界に向けて核兵器廃絶や核実験禁止を訴え続けている。



2024・12・1 オスロにて被団協のみなさんと松浦さんは2列目、左から3人目

ノーベル平和賞受賞報告会 四国中央実行委員会

◆ お問い合わせ先 ☎(0896) - 23 - 3401 宇摩民主商工会内

